

## 障害者権利条約の障害に基づく差別の定義

「障害に基づく差別」とは、障害に基づくあらゆる区別、排除又は制限であって、政治的、経済的、社会的、文化的、市民的その他のあらゆる分野において、他の者との平等を基礎として全ての人権及び基本的自由を認識し、享有し、又は行使することを害し、又は妨げる目的又は効果を有するものをいう。障害に基づく差別には、あらゆる形態の差別（合理的配慮の否定を含む。）を含む。

### ・ 直接差別

機能障害そのものを理由に、制限・排除、分離するという他の人と違う取り扱いをすること

### ・ 関連差別

機能障害に関連する事由によって、障害のない人と比べて不利な扱いを行うこと。結果的に不利になること

### ・ 間接差別

表面的には中立的な慣行や基準を当てはめることで、障害者に結果的に不利な扱いをすること。結果的に不利になること